

●復活後第三主日

# 泉のほとり

今月の詩編 「第九十八編」

主は来られる、地を裁くために。

主は世界を正しく裁き

諸国の民を公平に裁かれる。



## 神が先立たれる

四月二五日は品川教会の創立記念日です。佐伯儉牧師が五反田で最初の礼拝をしたのが一九三五年の日でした。

教会が生まれるのは、神さまの業です。具体的には人が動くのですが、この地に教会を建てて、人々に福音を宣べ伝えて、救いに入れようと願われたのは神さまです。そしてその神さまの願いは、今も続いています。ですから教会の創立は遠い昔のことではありません。今のわたしたちも、その日とつながっているのです。

佐伯儉牧師は兵庫県養父郡の出身です。熊本の旧制第五高等学校在学中にキリストを知り、洗礼を受けました。東京帝国大学を出て横浜正金銀行に勤めましたが、シンガポール在任中に召命を受け、東京神学社に進んで牧師になります。新潟の教会を六年間牧した後に、日本の首都での伝道を志して上京し、開拓伝道を始めたのです。

一〇年後には教会員六〇数名の教会になりましたが、戦時中の爆撃で教会は焼失し、すべての記録が失われました。戦後、今の場所に移って、伝道を再開したのです。

わたしたちの教会が佐伯儉という一人の牧師の働きから始まったように、神の民の歴史も、アブラハムという一人の老人が神さまに召し出されたところから始まります。その時に神さまは彼に、カナンの地に行くようにと命じ、あなたは祝福の源になると約束されました。この約束は今も続いています。わたしたちの教会はこの地に住む人たちの祝福の源なのです。

カナンの地に行ったアブラハムは、それまで誰も神さまを礼拝しなかつた場所で、行く先々で祭壇を築いて礼拝をしました。わたしたちも家庭や職場で祈ります。それはそこに祭壇を築くことです。アブラハムの子孫である者の大切な働きです。

神さまはもう一つ、カナンの地をアブラハムに与えるという約束をされました。しかし、アブラハムと家族はその土地では圧倒的に少数です。その約束が実現するのは、数百年後です。しかしアブラハムをそれを信じました。信仰によって、彼は他の国に宿るようになって約束の地に住んだのです。彼は約束の実現を見ることなく、信仰を抱いたまま死にました。

わたしたちにも約束が与えられています。「柔和な人々は、幸いである。その人たちは地を受け継ぐ」(マタイ五・五)。でもわたしたちは今の世界では旅人のように生きています。たぶん約束の実現を見ることなく、わたしたちも死ぬのでしよう。

わたしたちは、信じること以上の確かさを手にすることはありません。しかし、神さまは、そういう者たちの神と呼ばれることを恥とはなさらない、と言われるのです。

品川教会の歴史は、佐伯儉という一人の牧師から始まりました。アブラハムに与えられた約束は、今わたしたちが受け継いでいます。その実現を見ることなく死んでも、神さまをわたしたちの神と呼ぶことを喜びとして、信仰の旅を続けていくのです。

(創世記二二章一〜七節 吉村和雄 名誉牧師)

2026年度

教会全体課題

神さまによって

示された新しい歩みの中で、  
キリストの体としての一致を  
祈り求める

ーコミュニケーション、交わり、  
伝道、学びなどを通してー

《今日のお知らせ》

○七月に受洗、転入会をご希望の方は五月一七日  
までに願書をお書きの上、牧師宛ご提出くださ  
い。願書は事務所にあります。

《ぶどうの会より》

本日、ぶどうの会を第二・三シオンルームで行い  
ます。

《祈りの会より》

本日礼拝後、「祈りの会」を第二・三シオンルームで一  
二時三〇分開始予定で行います。皆様の参加を心待ち致し  
ております。

《交読詩篇》

※会衆は太字の箇所を唱和します。

〔司・会〕の箇所は司式者と会衆が合わせて唱和します。

【詩篇九十八篇】賛歌。

新しい歌を主に向かって歌え。

**主は驚くべき御業を成し遂げられた。**

右の御手、聖なる御腕によって

**主は救いの御業を果たされた。**

主は救いを示し

**恵みの御業を諸国の民の目に現し**

イスラエルの家に対する

**慈しみとまことを御心に留められた。**

地の果てまですべての人は

**わたしたちの神の救いの御業を見た。**

全地よ、主に向かつて喜びの叫びをあげよ。

**歓声をあげ、喜び歌い、ほめ歌え。**

琴に合わせてほめ歌え

**琴に合わせ、楽の音に合わせて。**

ラッパを吹き、角笛を響かせて

**王なる主の御前に喜びの叫びをあげよ。**

とどろけ、海とそこに満ちるもの

**世界とそこに住むものよ。**

潮よ、手を打ち鳴らし

**山々よ、共に喜び歌え主を迎えて。**

〔司・会〕

**主は来られる、地を裁くために。**

**主は世界を正しく裁き**

**諸国の民を公平に裁かれる。**

《今日の子ども礼拝》

●子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）

説教 「天に帰られた主イエス」

聖書 使徒1章6〜11節

説教者 吉村和雄名誉牧師

《次週の礼拝》

●子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）

説教 「神の言葉を自分勝手に解釈しない」

聖書 二ペトロ1章20〜21節

説教者 宮間彰広 兄

●主日礼拝（午前10時30分・礼拝堂）

讃美歌 156番 374番

説教 「盗んではならない」

聖書 出エジプト記20章15節

説教者 黄允湜 牧師





## 主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌	151番	341番
説教	「姦淫してはならない」	
聖書	出エジプト記20章14節(旧約 P.126)	
司式	山下 純一 兄	
聖餐司式	黄 允湜 牧師	
説教者	黄 允湜 牧師	

前奏曲「これぞ聖なる十戒」J.ハッセル&J.S.バッハ

### ○讃美歌151番

1. よろずの民 よろこべや 主イエス陰府にかちませば  
死のちからはや失せはて ひとのいのちかぎりなし
2. 主はさかえの御座にまし みつかいたち妙にうとう  
「主イエス死にかちたまえば 人はとわに生くべし」と
3. 明日を待たぬいのちもて なやみたえぬ世に住めば  
たえがたくかなしかるを 今は死なぬ身となりぬ
4. なみだの谷 雨はれて み国のみちのどかなり  
いざうたえ しらべたかく 主のみさかえ 世のさちを  
アーメン

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。

### ○聖歌隊による讃美

「おどろくな」 M.フランク作曲  
おどろくな  
十字架につけられし  
ナザレのイエスを  
汝(な)れら 訪ぬれど  
既によみがえりて  
ここに居まらず  
見よ ここなり おさめし所は  
されど行きて告げよ  
弟子たちとペテロとに  
汝れらに先立ち  
行きたもう ガリラヤに  
まみえたまわん かしこにて  
御言葉のごと

### ○讃美歌341番

1. きよけきころを 主よ あたえたまえ  
つみのきずなより この身をはなちて
2. きよけきころに 主を迎えまつらん  
活ける宮として うちに住みたまえ
3. きよけきころに 主よ そそぎたまえ  
みかおのひかりを めぐみの清水を
4. きよけきころに 主よ くだしたまえ  
うえなるちからを たえなるさとりを
5. きよけきころを 主にささげまつらん  
さかゆく御名をば とわにたたえつつ  
アーメン

聖餐曲「ラルゴ」J.S.バッハ

後奏曲「あめなる喜び」J.ヴェンキエーラー